

【1回戦】対 益田高校

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
飯南	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
益田	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3

【2回戦】対 松江北高校

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
松江北	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
飯南	0	0	4	0	0	1	0	2	X	7

【3回戦】対 松江農林高校

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
飯南	0	0	0	0	3	0	0	0	1	4
松江農林	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

【準々決勝】対 松江商業高校

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
松江商業	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
飯南	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2X	3

【準決勝】対 開星高校

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
開星	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2
飯南	0	1	0	0	0	0	0	0	2X	3

【決勝】対 浜田高校

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
浜田	4	2	0	0	0	0	2	0	1	9
飯南	0	4	0	0	0	0	0	0	0	4

部長	タナカ 田中 大介	4番	2年	フジカワ 藤川 一心	13番	2年	ワタナベ 渡邊 竜也
監督	キダ 来田 良博	5番	1年	イワモト 岩本 大政	14番	1年	サコダ 迫田 来飛
顧問	ミシマ 三島 翔太	6番(主将)	3年	イシダ 石田 壮太	15番	1年	カツマ 勝部 悠馬
外部指導者	ウエダ 上田 英希	7番	2年	カワシマ 川島 愁大	16番	1年	イトウ 伊藤 奎志
外部指導者	ナガセ 永瀬 友真	8番	3年	フジハラ 藤原 光基	17番	1年	キツカワ 吉川 佑太
外部指導者	タカハシ 高橋 徹	9番	3年	オオサカ 大坂 俊勝	18番	1年	カワシマ 川島 悠杜
1番	3年 ミカミ 三上 輝	10番	3年	オダ 織田 祐輔	19番	1年	トノガフ 殿川 颯人
2番	2年 ハラ 原 涼成	11番	3年	オノ 奥野 裕登	マネージャー	3年	アサハラ 浅原 美彩
3番	3年 テシマ 手島 海斗	12番	3年	カノウ 加藤 聡	マネージャー	1年	ツマ 都間 一花



この夏、まちに感動を与えた選手たちの想いを紹介します



大会前、部活終わりに三日市を歩いていると、「いつも遅くまで、お疲れさま」と地域の人に声をかけてもらいました。本当にうれしくて、恩返ししたいと思いました。

今大会も勝ち進むにつれて、沢山の人が支えられていると実感し、私だけでなく、選手全員が「勝ちたい」という気持ちが強くなりました。準優勝という結果は、沢山の人の応援を力に変えたからだと思います。

振り返ると、入部するまで、ルールも知らず、不安を感じていましたが、いつも選手が助けてくれたし、選手からの「ありがとう」の一言で、2年半頑張ることができました。一番近くで、想いや時間を共有できたことは宝物です。

多くの経験をし、成長することができたのは、影ながら支えてくれた家族のおかげです。先生、友達、地域の皆さん、野球部保護者の皆さん、関わってくださった皆さんにも感謝しています。



3年 浅原 美彩
マネージャー

夏の大会を終えて、やり切ったというのが素直な気持ちです。2年半、みんなと厳しい練習をして、同じ目標に向かって、走り抜けたことは本当に良かったです。

昨年、新チームになり、主将になりましたが、「過去一番弱い世代」と思われていました。そんなチームで、最後の夏の大会で準優勝したことは誇りに思います。

1回戦、準決勝、決勝と全校応援をしていたきました。野球部の全力で戦う姿を観ていただけたこともうれしく思います。

高校に入学してから、ずっとコロナ禍で先が見えず、苦しいこともありました。私たちだけではなく、飯南町もコロナ禍で大変だと思えます。そんな中でも、試合での送迎や応援も含めて、地域の皆さんに支えていただき、今回の準優勝で、感謝の気持ちと私たち野球部が「やればできる」ということを伝えることができていたと思います。



3年 石田 壮太
主将

町民の皆さまの支援、応援に支えられ、決勝戦まで戦うことができました。本当にありがとうございます。

浜田高校に敗れ、準優勝となりましたが、2度の逆転サヨナラ勝ちなど、素晴らしい試合を見せてくれ、飯南高校野球部史上最高の戦績を収めることができました。

今年のチームの強さは投攻守の3拍子が揃ったことです。

三上岩本の投手力、攻撃は特に1番〜5番の連打長打力、そしてショート石田、センター藤原を中心とした守備力。それに加え、精神的な強さがありました。粘り強さ、諦めない心、平常心を存分に発揮してくれました。

これから、新チームになりますが、甲子園出場という夢を託されて、軟式から硬式野球部にしていただいた多くの町民、野球部後援会、OB会の皆さまの熱意や、いつも支えてくださる、保護者会の皆さまの期待に応えられるよう、精進します。



来田 良博
監督

体力も精神力もギリギリの中で、戦い抜きました。自分自身も、低めに球を集めること、点を取られても、自分で打って取り返すことを意識して試合に臨んでいました。全ての試合で納得のいくプレーができたわけではないけど、痺れるような試合ができ、みんなでも多くの勝利を掴めたことがうれしいです。

今大会は、1回戦から決勝まで保護者の皆さんや生徒、地域の皆さんの応援で、とても気合いが入りました。いい雰囲気での試合ができ、いい経験になりました。

自分たちの代になってから、初の県外遠征を経験させてもらったり、多くの練習試合を組んでもらったりと、多くの皆さんに支えられてきました。先生や外部指導者をはじめ、多くの皆さんに感謝しています。

後輩は接しやすく、2年生は同級生のように感じるほどでした。そのおかげで、厳しい練習ではあったけど、楽しい部活動になりました。今後の活躍に期待しています。



3年 三上 輝
投手